

1 2月定例山行

白滝山 (458.6m) ～大師山 (473m)

岩国市美和町

(花崗岩砂の超ミニミニ北ア燕岳)

1 2月8日 (日) ☆天候：晴れ

参加者24名 CL宮木澄代 SL原田清子

作間	花岡	坂井	中島マ	杉山	円山	島田	熊谷マ
曾田	明石	川野	宮木カ	田所	西田	新江	西本
三浦	滝	大坂	吉岡	会友 (中島ヤ	竹原)		

コースタイム 広島駅 8:20～県庁～大竹～ (国道186号)～レイクプラザ弥栄～岸根集会所登山口 9:45⇒⇒10:45 白滝山⇒⇒11:45 大師山 (昼食) 12:45⇒⇒13:30 下山口 13:50～レイクプラザ弥栄 14:10～15:30 広島

報告 雨の心配が全くない絶好の登山日和になった。登山口からは樹林帯の気持ちよい道を進み、稜線に出て左折、花崗岩の岩の間を登ったり、ザラザラと滑りやすい荒い砂の上を転ばないように歩く。入道岩、五頭岩、あざらし岩、旗立岩など見ながら約1時間で白滝山の明るい山頂に立つ。眼下に弥栄湖や小瀬川、正面に黒滝山、北には三倉岳、その他大峰山、羅漢山、大野権現山など等、素晴らしい景色だ。大師山に向けて出発するが急坂をもったいないくらい下っていく。途中城跡(?)、白龍神社に立ち寄る。大師山に近づくと大きな岩のすそを歩いた

り、よじ登ったりと岩山体験をした感じだ。大師山まで約1時間だ。山頂は風もなく暖かかったので弁当を食べたりおしゃべりをしたり1時間くらいゆっくり過ごす。大師山からの下りも急坂で慎重に下りる。「大師山八十八箇所参道」に出るとすっかり風化した石仏が次から次へと現れる。大きな岩が重なり合っ出来た隙間の「くぐり岩」もリュックをはずしみんな楽々通り抜け楽しんだ。3時間たらずの小さな山だったが変化があり楽しめたなと思える山行だった。

(記 宮木澄代)



白滝山山頂で

